

**【格付け維持】 早稲田大学**

発行体格付け： AA+ [格付けの方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付けを公表しました。

**【格付け維持の理由】**

早稲田大学は在籍者が5万人を超える学校法人。前身は1882年に大隈重信が創立した「東京専門学校」で、「学問の独立、学問の活用、模範国民の造就」を建学の理念として発展してきた。現在は11学部17研究科と附属機関に加えて、2つの附属高等学校と2つの芸術学校を擁している。また、系属校として3つの学校法人が存在する。日本有数の総合大学であり、国内での知名度は極めて高い。

財政再建に向けた取り組みを堅持し、引き続き有利子負債の圧縮を進めている。今後は資金の蓄積とその運用に軸足を移す方針である。奨学金の充実などを通じて大学の魅力向上に寄与するかどうか注視する。

学生募集では引き続き、志願者数の減少、首都圏以外からの入学者減少という問題を抱えている。長い歴史と伝統に裏打ちされたブランド力の強さは変わらないものの、国立大学や海外の大学との競争は厳しい。白井総長が進める教育研究のオープン化と国際化により、大学が求める多様なバックグラウンドを持った学生を集めることができるか注目していく。

**【格付け対象】**

発行者：学校法人早稲田大学

名称	格付け	格付けの方向性
発行体格付け	AA+ (維持)	安定的

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。